

2024年6月11日 スカイマーク株式会社

スカイマーク初の自社養成パイロットが機長に昇格!

スカイマーク株式会社(本社:東京都大田区、代表取締役社長執行役員:洞 駿)では、初めて自社で養成したパイロット3名が、このたび副操縦士から機長へ昇格しました。

当社は2013年から自社養成パイロット訓練生の採用を開始。2014年に入社した第1期生は、2015年の経営破綻による訓練中断を乗り越え2018年に副操縦士へ昇格し、初の自社養成パイロットが誕生しました。その後、第1期生の中から最初に機長昇格訓練に入った3名が機長に昇格。残りの1期生も順次、機長昇格訓練に入る予定です。

当社では、2025年度の新卒採用においても8期生となる自社養成パイロットの採用を予定しております(詳細は6月14日(金)に発表予定)。

《ご参考》

自社養成パイロット訓練生は、まず海外で約1年、国内で約10か月小型機での訓練を行い必要なライセンスを取得します。その後、当社の保有機材であるボーイングB737-800型機の訓練を経て、審査に合格して副操縦士となります。そこから数年間、副操縦士として乗務を経験した後、機長昇格訓練に入り、フライトの最終責任者となるために、より厳しい審査を受けて機長へと昇格します。



ボーイングB737-800型機